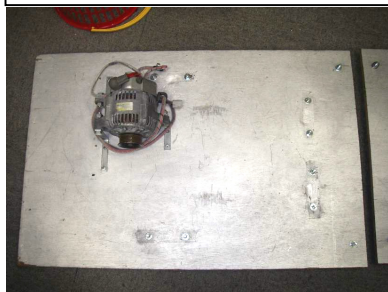


自転車発電機 取扱説明書

静岡県地球温暖化防止活動推進センター

セット内容

ベース板①



ベース板②



自転車支え金具2本(左右あり)



補助発電機付自転車



制御ボックス



DC-ACインバーター



ベース板接続金具



コード締め付けようバンド



必要工具…スパナ サイズ13&15

下のようなラチェット式のレンチがあると便利です。

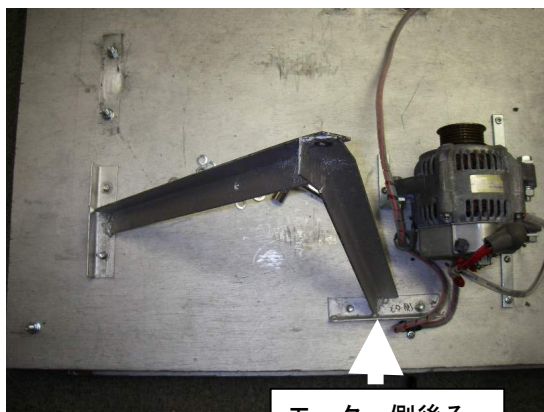


自転車発電機 取扱説明書

静岡県地球温暖化防止活動推進センター

1) ベース板の準備

ベース板①に自転車支え金具を取り付ける(仮止め)



モーター側後ろ



ワッシャーを入れてください。



取り付けの際、ケーブルをはさまないように注意してください。

金具には左右があります。図と金具の記載を見て確認してください。

左右両方とも取り付けます。

※ まだきつく締め付けしないで下さい。

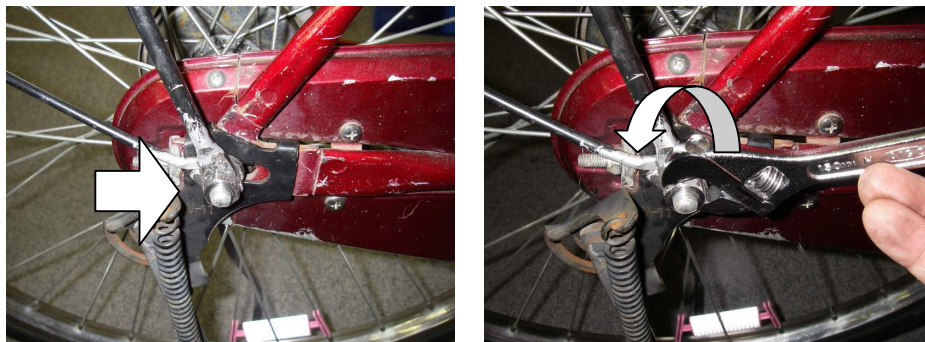


参考) ベース板の位置関係

2) 自転車の取り付け

※ 自転車支え金具の穴に自転車のスタンド部をはめ込んでねじ止めして固定します。

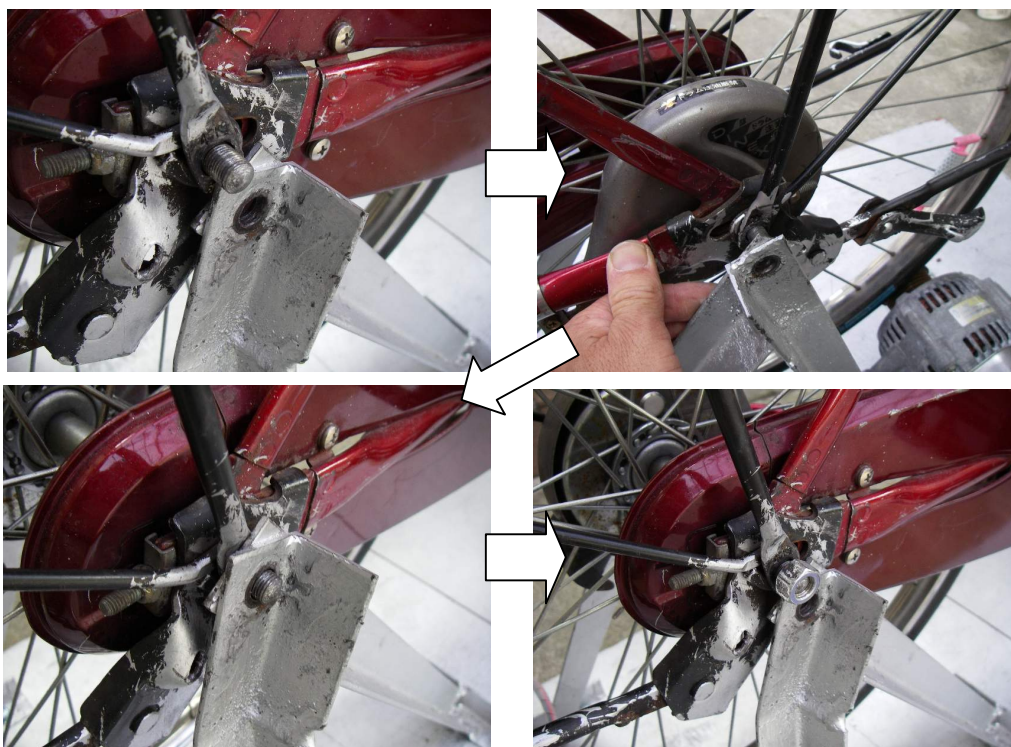
① 自転車スタンド部のねじをとります。



② 自転車支え金具を手前に引いて、ねじ部を金具の穴に入れます。(このときスタンドは走行状態にしてください。ロープ等で固定しておくとう作業がしやすいです。)

③ 両方を穴に入れたら、ねじを仮止め(軽く締める)します。

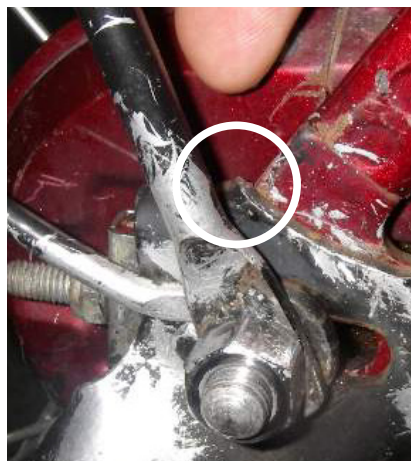
※本締めの前に ④の事項について確認してください。



- ④ 下記の部分に注意してください。

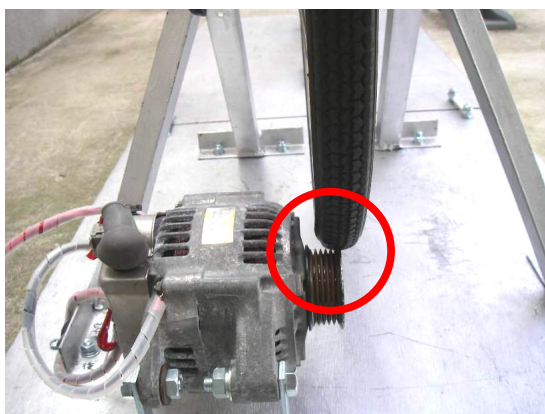


自転車本体の赤い部分にコの字の金具がしっかり入っているか。



スタンドの折り曲げ部分が自転車本体の○部分にしっかり接しているか。

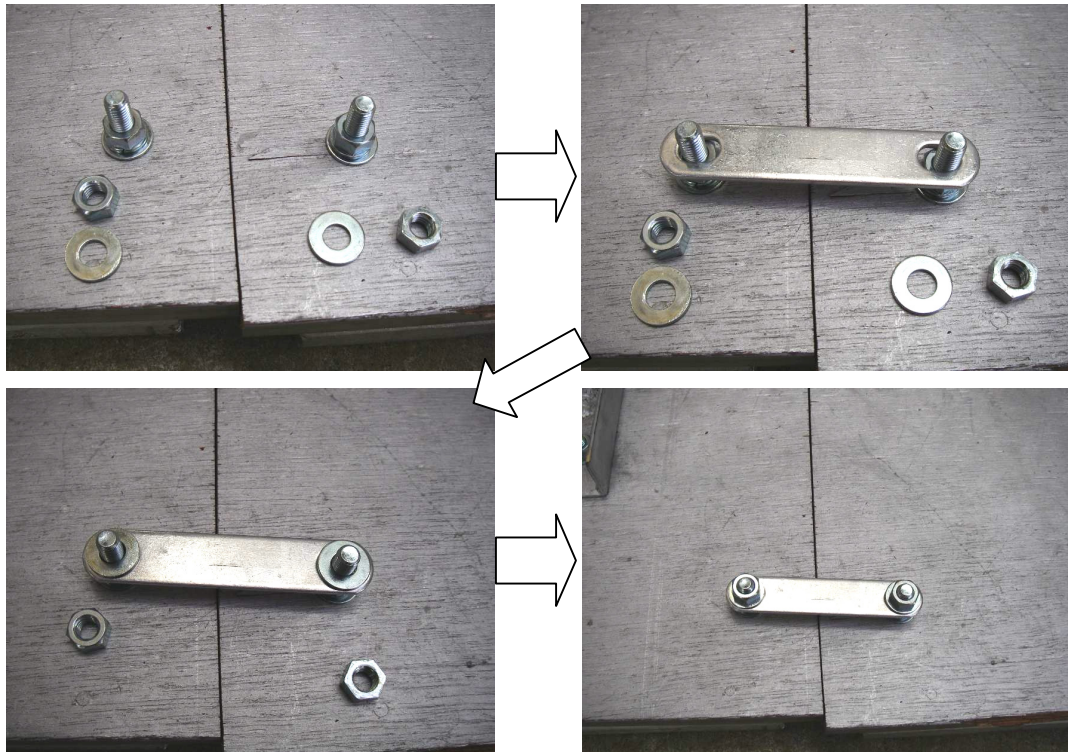
- ⑤ 本締めの前に後輪の中心が発電機の回転部の先端に接しているか確認してください。



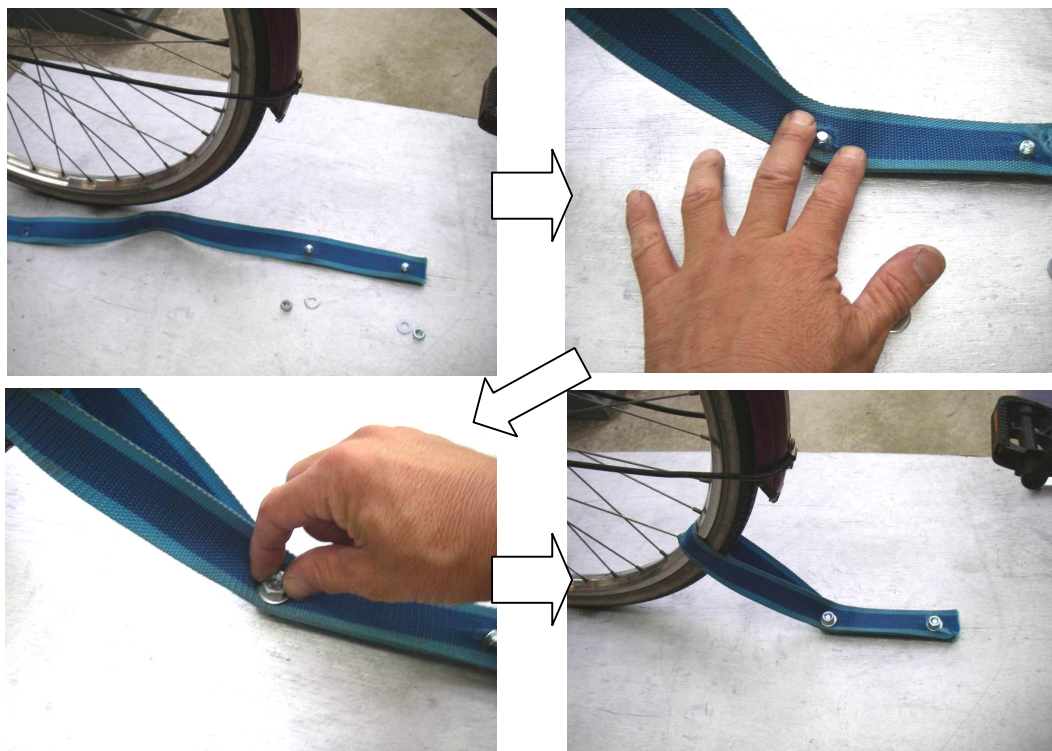
- ⑥ ④⑤の事項が確認できたら、本締めしてください。

このとき【ベース板】に取り付けた【自転車支え金具】のねじを先に締め付けてください。

⑦ 次にベース板①と②を接続します。



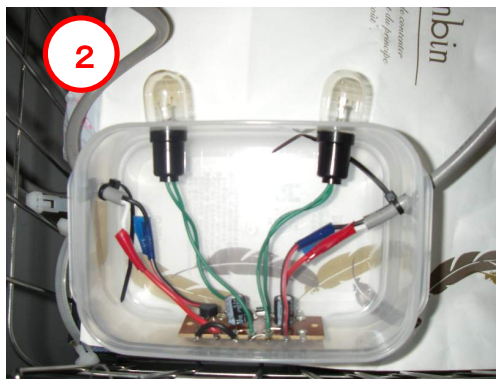
⑧ 次に前輪を固定します。



3) 機器の接続

①タイヤ後輪の補助発電器が、正しくセットされているか確認します。

後輪を回すと、補助発電器の回転部分がしっかり回ることを確認してください。



②制御ボックスを前カゴ部にセットします。

ボックス内に電球 (24V5W) が 2 個入っていますので、図の様にソケットにセットしてください。

ソケットの本体をしっかり持って、電球を固定してください。

ゆるいとうまく発電できないことがあります。

③ 制御ボックス左側から出ているケーブル先端のソケットと補助発電器のケーブル先端ソケットを接続します (3 端子用ソケットのうち 2 箇所使用)。

※ 接続の向きに御注意ください。

④ 制御ボックス右側から出ているケーブル先端のソケットと発電ベースのケーブル先端ソケットを接続します。(4 端子用ソケット)

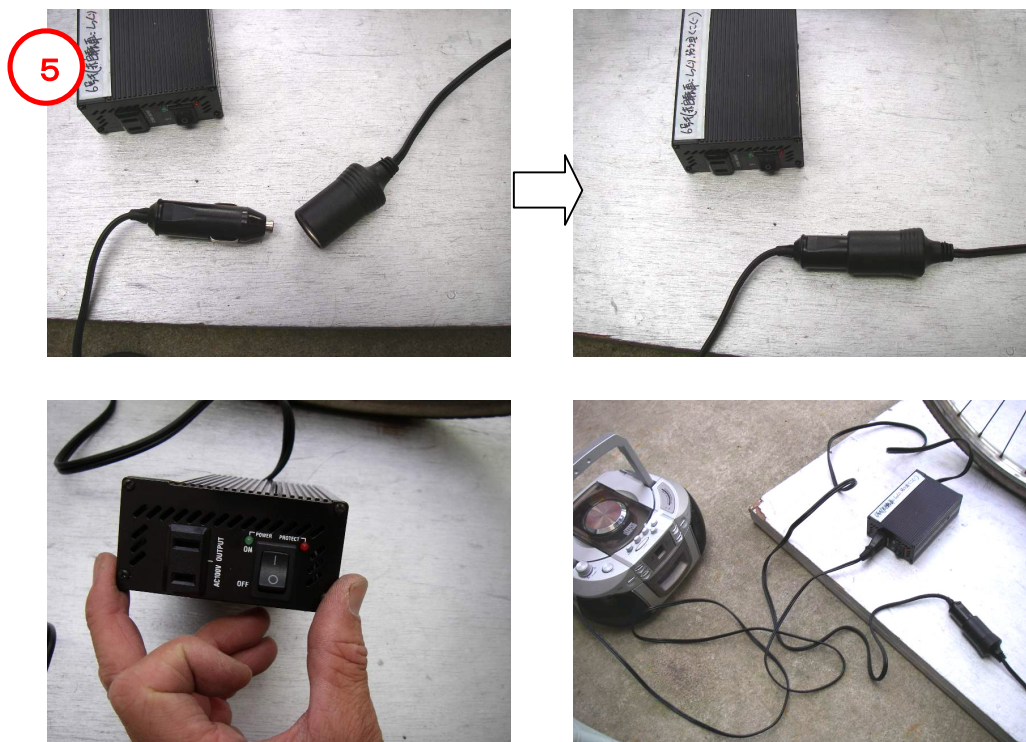
※ソケット部の取り扱いには十分注意してください。

取り外しの際はソケット部を持ち、出っ張り部分の爪をしっかり押さえて取り外してください。ケーブル部分を引張ったり、無理に取り外そうとすると断線・破損することがあります。



- ⑤ 4 端子ソケットから出ているシガーソケット（メス）と DC-AC インバーターのシガーソケット（オス）を接続します。また、インバーターと 100V 機器（ラジカセ等）を接続します。

※ DC-AC インバータの写真は付属のものとは異なります。



- ⑥ ケーブル類を写真のように自転車フレームに添わせて、バンドで固定してください。
このときフレームとケーブルの間に隙間ができないようにセットしてください。



4) テスト運転

※ いきなり早くこいでもうまく発電しません。次の注意にしたがってこいでください。

- ① こぎ始めはゆっくりこいでください。
 - 制御ボックス（タッパケース）のランプが点灯します。（暗い）
 - DC-ACインバーターから【ピー】という音がします。
- ② だんだん早くこいでください。
 - 制御ボックス（タッパケース）のランプが明るくなります。
 - DC-ACインバーターの音がしなくなります。（機種によっては赤ランプが消えます。）
- ③ そのままのペースでこいでください。
 - 100Vが発電され、セットした機器が動作します。
- ④ こぎ続けている間、発電は続きます。

5) 発電しないとき

● DC-ACインバーターから【ピー音】はするが100Vが動かない。

- ① 後輪のタイヤとオルターネータの回転部分が正しく接触し、回転しているか。
- ② オルターネータの回転部分からタイヤが一時的にでもずれることはないか。
- ③ コネクタ接続部分は正しく接続されているか。
- ④ 100V機器のコンセントが差し込まれているか。
- ⑤ 100V機器のスイッチ等が入っているか。

● DC-ACインバーターから【ピー音】もしないし、100Vも発電しない

- ① 後輪のダイナモは正しく回転しているか。（接触不良になっていないか。）
- ② 制御ボックス（タッパケース）の電球は正しく取り付けられているか。（緩んでいないか。）
- ③ コネクタ接続部分は正しく接続されているか。
- ④ DC-ACのスイッチはONになっているか。

トラブルの多くは接触不良、取り付け不良が原因です。

接続部分を中心にもう一度セッティング状態を確認してください。

静岡県地球温暖化防止活動推進センター

静岡市葵区昭和町 6-3 ダイエービル 3F

TEL 054-271-8806